

# HITACHI Inspire the Next

阪急電鉄京都線新型特急車両9300系は  
阪急電鉄株式会社殿の車両づくりの伝統と  
日立の先進技術‘A-train’の  
コラボレーションによる次世代型車両です。

『すべてのお客様に快適な移動空間』を。  
日立のA-trainがサポートしています。

今年10月14日、阪急電鉄京都線にダイヤ投入された9300系車両は、骨組みのないシンプルな構造を可能にした日立の先端技術・A-trainを採用頂いた、次世代型車両です。阪急電鉄(株)殿が9300系車両新造の際に掲げられた『すべてのお客様に快適な移動空間』をコンセプトに、快適な車内空間の提供、優れたサービス機器の導入、高齢者や交通弱者に対するバリアフリー化など、人に優しい車両を感じさせるインテリア及びエクステリアが実現しました。日立のA-train、9300系車両は、梅田～河原町間で活躍しています。

環境への配慮やランニングコストの削減を。  
21世紀の車両は“A-train+B-system”へ。

『A-train』のAはアルミダブルスキンのA。エコマテリアルの代表、アルミを用いて、通勤電車から特急、新幹線まで高品位・高精度の車両を実現するシステムです。アルミ車体はステンレス車体に比べて約30%軽く、ランニングコストを抑えることができ、またアルミは将来のリサイクル、リユースも容易なため、エネルギーや資源の保全に貢献できます。

『B-system』のBはブロードバンド時代の新しい車両システムのB。ITを駆使し、乗客サービスの可能性を更に広げます。

車両システムは今、大きな進化の時代を迎えています。環境・資源・安全・効率・情報アクセスなど21世紀の多様な課題に21世紀の技術で応える。それが日立の“A-train+B-system”です。

お客様とともに、次のこと。一人ひとりの、日立の挑戦。

## A-trainで行こう。

Take The A-train!

京都への初詣は阪急で。

株式会社 日立製作所  
わだ しんいちろう  
和田 信一郎